

東京2020大会 舞鶴市ホストタウン交流の歩みの発行について

この度、2016年～2021年の6年間に亘る舞鶴市とウズベキスタン共和国とのホストタウン交流の内容をまとめた冊子「東京2020大会 舞鶴市ホストタウン交流の歩み 2016～2021」を作成しましたので、お知らせします。

シベリア抑留と海外引揚との関係を礎に、舞鶴市訪問団とウズベキスタン訪問団の往来による相互交流、次代を担う青少年同士の交流、地方レベルにおける農業・産業・福祉の人材育成交流など、6年間で紡いできた親密な友好関係を交流の歩みとともに紹介しています。

- 1 目的 ホストタウンの交流経過の周知及び理解促進
- 2 作成部数 500部
- 3 周知方法
 - ・市内教育機関、ホストタウン舞鶴市民応援団員、実行委員会関係団体への発送
 - ・本市ホームページへの掲載